

令和6年度 あわじ環境未来島構想モデル事業一覧表

(単位:千円)

No.	市名	実施団体	事業名	分野	新規・継続	事業概要	交付決定額
1	洲本市	洲本まちなか再生協議会	大学生等まちなか滞在拠点「よいまち荘」改修整備事業	暮らしの持続	新規	洲本市でフィールドワークをする大学生等が安心して滞在できるように民家の2階を改修・整備する。 ○内装(床・天井・壁)の改修(高断熱化等) ○電気設備の更新(省エネ空調・照明等) ○改修に伴う電気配線工事 ○安全設備の設置(誘導灯、火災報知器、消火器)	1,200
2		淡路市有機農業産地づくり協議会	有機農業産地づくり(オーガニックビレッジ)	農と食の持続	新規	域内で発生する牛ふん堆肥、鶏ふん堆肥の域内利用の推進や、土壌分析の実施、市内の小売店、飲食店、加工会社等とのコンタクトを進め、有機農業への取組みを進める。 ○有機農法の具体的な取組事例を紹介する講演 ○牛ふん堆肥、鶏ふん堆肥を施用した玉ねぎ圃場に対して1か月ごとに土壌分析を行い、堆肥の効き方を追跡調査	400
3		生田地域活性協議会	持続できる地域をめざす事業	暮らしの持続	新規	○交流拠点のベランダに屋根を設置 ○移住相談を実施 ○交流拠点の宣伝と移住呼び掛けのチラシを作成 ○交流拠点のホームページの再整備 ○移住者と地域住民の交流促進行事を開催 ○耕作放棄地対策としてヒマワリと蕎麦を栽培	400
4	淡路市	NPO法人島くらし淡路	笑い×コミュニティによる移住促進事業	暮らしの持続	継続(3年目)	吉本興業所属の淡路島住みます芸人と共に、移住相談、移住後相談など多くのニーズに対応する。 ○地域コミュニティへの参加や動画による発信、新たな地域活動への参加 ○移住関連イベント、地域とまぜる・まざる活動の企画・運営また発信 ○空き家バンク周知活動、暮らしお悩み相談等	150
5		一般社団法人IKUHART企画(前団体:あわじ自然海浜の環境推進協議会)	淡路島の自然海浜における海と環境の推進事業	暮らしの持続	継続(3年目)	ボランティア活動としてビーチクリーンでの海ごみの回収、分別、処理方法を知ることから、地域社会の問題として捉えて地元リーダーとして海浜の環境保全活動に取り組む子どもたちの育成に取り組む。 ○シロチドリの調査と保護活動の実施 ○海と環境に関する出前授業の実施(淡路市内各小学校) ○こどもの未来アクション ○ビーチクリーン活動の実施	100
6		淡路ラボ運営協議会	2025年に向けた淡路島の魅力まるごと発掘&発信作業	【継続】暮らしの持続 【新規(追加)】農と食の持続	継続(3年目)	【継続】 ○SNS等による広報活動 ○島内外の学生や社会人ボランティア・副業兼業等の関係人口創出・持続 【新規(追加)】 ○農と食の事業者へのインタビューを実施 ○インタビュー実施にあたり、インタビュー力向上の研修	150